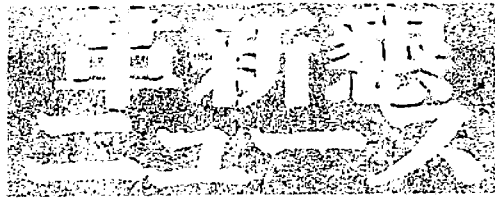


河内長野



NO. 72

2009年12月15日

全国革新懇交流集会

志位氏 講演と「志位しかナイト」

秋晴れの10月二十四日、奈良市で行われた全新懇全国交流会に参加してきました。

「期待・不安・探求に

こたえる革新懇運動を

志位氏 呼びかけ

日本共産党の志位委員長が「日本政治の新局面と革新懇運動」と題して講演。

志位氏は政権交替以降、国民が自公政権に代わる新しい政治を模索する時代に入っていると指摘。その中で「革新懇運動がいよいよ大事になってきている」と述べました。新しい政権のもと、国民には「期待」「不安」「探究」の3つが生まれてきており、これらすべてに応える運動こそが革新懇運動であり、政党でいえば建設的野党の日本共産党であると述べました。最後に「国民のどんな願いも、実現しようとするれば革新

懇の『三つの共同目標』が大事」と指摘。「日本政治の新局面のもとで、国民の『期待』『不安』『探求』にすべてこたえて、革新懇運動を大きく発展させよう」と呼びかけ講演を終えました。

〈青年交流会で〉

高校授業料無償化を質問

高校生の活動にも言及

その後場所を移し、青年交流会が行われ、志位委員長と青年の交流が持たれました。私も参加し、志位委員長に高校授業料の無償化について質問しました。

「公立高校の無償化が実現するのは歴史的前進だが、『高校授業料無償化』といいながらも私立高校が取り残されている。私立高校に通う生徒も

決して経済的に恵まれているわけではなく、公立高校のみの無償化（その後大阪府では年収350万円以下の世帯は私立高校の実質無償化が実現）はさらなる公私間格差を招くことになり、私立高校の無償化にも取り組んでほしい」と要望しました。

青年の生きがい

さまざまな質問

また、「大阪の高校生に笑顔を下さいの会」の活動にも言及し、「高校生が自らのおかれた現状に諦めず、打開していこうと運動し、またその過程で成長していることは大きな希望」と発言しました。

志位委員長

「指摘の通りです」

志位委員長からは「『笑顔の会』の高校生が、橋下知事に言われたことにも正確に論破し、素晴らしいと思った。彼らを指導していた先生にお会いできたのは光栄。私立高校の無償化については指摘の通り。共産党として私立高校

の無償化を要求していきたい」と答えていただきました。

十二月例会のおしらせ

十二月十四日(月)6時

千代田高校(会議室)

どなたでも参加歓迎

のしかかる貧困

高校生の重い現実

今、貧困の中で生きることを余儀なくされている子どもたちが、増えています。

私は、昨年初めて卒業生を出しました。女子29人のクラスでした。そのうち母子家庭が13、父子家庭が1、つまり、半数が片親の家庭でした。また、生活保護が5世帯あり、経済的にも大変な家庭がありました

「ちちゃんの場合」

河内長野在住で、お母さんと二人暮らしでした。腹違いのお兄さんが二人いるのですが、面識はありません。

彼女が中学2年の時に「アイフル」というサラ金の取り立てが来て「借りた金返せや」と、喚きました。店舗を改装した、表から家の中が見渡せるような家で、彼女一人いるときでした。彼女は家の隅

に隠れていました。それ以来家の前を人が通るとビクビクしてしまふようになりました。

中学校にまで「金返せ」という電話がかかってくるようになりました。

私立ですから、授業料が年間48万円、銀行引き落としになります。その時期になると、お母さんから電話がかかってくるので、「うちにはもう食べるものがない。」

彼女は進学して保育士になりたいという夢をもっていました。が、授業料も払えないし、奨学金を借りても返す見込みがないと、泣く泣く就職に変更しました。

Yさんの場合

小学6年の時にいじめを受けました。また、自分もいじめをして、人間不信に陥ってしまいました。中学1年で不登校になり、3年間全く学校へ行っていない。そんなとき、お母さんがくも膜下出血で倒れました。彼女は「自分が学校へ行かないからだ」と、自分を責めました。

中学3年のときにはお父さんが会社をリストラされてしまいました。

タクシー運転手をしていたお父さんが身体を壊して、市役所へ生活保護を申請しましたが受理されませんでした。

7月、進路を決めるときになつて、校長宛にお父さんから手紙がきました。「お金が払えない。しかし、退学だけはさせないでほしい」と。

彼女は、短大に進学して介護保育士になりたいという希望をもっていました。が、泣く泣く進路変更しました。

Mさんの場合

両親ともアパレル関係の仕事をしておられました。不況で、仕事がなくなつて、お金

が払えないと言つてこられた。私も、大阪育英会や生健会や民商など、いろいろ当たつてみましたが、どこからも借りられない。片親ならば、大阪府に母子寡婦福祉資金というのがあるのですが、両親揃つていてのために借りられない。「家計急変」というのがあつて、前年度より収入が半減したときに適用されるので、そもそも収入が低いので、それも受けられません。

大学への学校推薦が決まつていたのですが、学費が払えないので断念し、フリーターになりました。「お金を稼いで大学へ行く」と彼女は言いますが、困難な状況です。

（嵯峨山 聖）

会費納入のお願い

振込伝票を10月号と一緒に送らせていただきます。個人会員は年間会費千円です。よろしくお願ひいたします。

津軽農民組合の

ほほえみリンゴ

一箱(10kg) 3700円

近畿圏内は送料込み。主に、ふじ・王林などの2品種の詰め合わせ。枝ずれ・つる割れなど、多少のキズあり。

低農薬・無袋栽培で、味には毎年定評があります

年内申込は12月21日まで

連絡先

安部破葉・諸要求貫徹大阪実行委員会

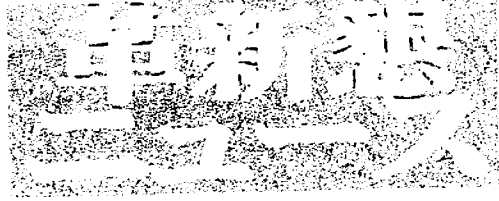
☎ 06・6763・3833

Fax 06・6763・3836

革新3目標

- ① 政治を国民本位に転換し、豊かな暮らしを。
- ② 憲法を生かし、自由と、人権、民主主義の発展を。
- ③ 安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の日本を。

河内長野



NO. 72

2009年12月15日

全国革新懇交流集会

志位氏 講演と「志位しかナイト」

秋晴れの10月二十四日、奈良市で行われた全新懇全国交流会に参加してきました。

「期待・不安・探求」に

こたえる革新懇運動を

志位氏、呼びかけ

日本共産党の志位委員長が「日本政治の新局面と革新懇運動」と題して講演。

志位氏は政権交替以降、国民が自公政権に代わる新しい政治を模索する時代に入っていると指摘。その中で「革新懇運動がいよいよ大事になってきている」と述べました。新しい政権のもと、国民には「期待」「不安」「探究」の3つが生まれてきており、これらすべてにこたえる運動こそが革新懇運動であり、政党でいえば建設的野党の日本共産党であると述べました。

懇の『三つの共同目標』が大事」と指摘。「日本政治の新局面のもとで、国民の「期待」「不安」「探求」にすべてこたえて、革新懇運動を大きく発展させよう」と呼びかけ講演を終えました。

〈青年交流会で〉

高校授業料無償化を質問

高校生の活動にも言及

その後場所を移し、青年交流会が行われ、志位委員長と青年の交流が持たれました。私も参加し、志位委員長に高校授業料の無償化について質問しました。

志位委員長

「指摘の通りです」

志位委員長からは「『笑顔の会』の高校生が、橋下知事に言われたことにも正確に論破し、素晴らしいと思った。彼らを指導していた先生にお会いできたのは光栄。私立高校の無償化については指摘の通り。共産党として私立高校

青年の生きかた

さまざまな質問

決して経済的に恵まれているわけではなく、公立高校のみの無償化（その後大阪府では年収350万円以下の世帯は私立高校の実質無償化が実現）はさらなる公私間格差を招くことになり、私立高校の無償化にも取り組んでほしい」と要望しました。

また、「大阪の高校生に笑顔を下さいの会」の活動にも言及し、「高校生が自らのおかれた現状に諦めず、打開していこうと運動し、またその過程で成長していることは大きな希望」と発言しました。

その他に「安保条約は本当になくせるのか」、「働きすぎでうつ病になってしまったが、どうすればいいか」、「扶養控除廃止に反対することは女性差別ではないか」などの質問が出され、一つ一つ丁寧に答えられました。青年の「生きかた」に共感し、その根底にある社会を仲間とともに変えていこうと訴える志位委員長の姿に励まされました。

全国の革新懇の様々な取り組み、志位委員長の講演、青年交流会と大いに学ばされた一日でした。（嵯峨山聖）

十二月例会のおしらせ
十二月十四日(月)6時
千代田高校(会議室)
どなたでも参加歓迎